



五管区水路通報第18号

417項-459項

平成26年5月16日

※本通報に使用している経度、緯度は世界測地系(WGS-84)に基づいています。

第417項	本州南岸	潮岬西方	射撃訓練
第418項	紀伊水道南方		射撃訓練
第419項	四国南岸	足摺岬南方(リマ海域及び付近)	救難訓練
第420項	豊後水道南口至る足摺岬東方		飛行艇離着水
第421項	本州南岸	四国南方至る大王埼南方	水路測量
第422項	本州南岸	日高港	水深減少
第423項	本州南岸	日高港及び付近	水際障害訓練
第424項	和歌山下津港	海南区、第2区	潜水作業
第425項	大阪湾		救難訓練
第426項	大阪湾		救難訓練中止
第427項	大阪湾		操船訓練
第428項	大阪湾		ヨットレース
第429項	大阪湾	泉州港	潜水訓練
第430項	阪南港	第3区	潜水訓練
第431項	大阪湾	阪南港付近	潜水訓練
第432項	阪神港	堺泉北区、第2区	棧橋撤去等
第433項	阪神港	大阪区、第1区	水路測量
第434項	阪神港	大阪区、第3区	護岸補強工事
第435項	阪神港	大阪区、第3区	磁気探査作業
第436項	阪神港	大阪区、第6区	水路測量
第437項	阪神港	大阪区、第6区	水路測量
第438項	阪神港	尼崎西宮芦屋区及び神戸区	飛行艇離着水
第439項	阪神港	神戸区、第3区	潜水作業
第440項	阪神港	神戸区、第3区	小型船舶実技講習
第441項	阪神港	神戸区、第4区	レガッタレース
第442項	阪神港	神戸区、第4区	小型船舶実技講習
第443項	阪神港	神戸区、第6区	潜水作業
第444項	明石海峡	明石港	物揚場築造工事
第445項	播磨灘東部		船舶通航信号所一部業務休止
第446項	東播磨港		海底清掃作業
第447項	家島諸島	家島北方	沈船撤去作業実施
第448項	家島諸島	家島港	浮棧橋築造工事
第449項	淡路島	湊港	掘下げ作業等
第450項	鳴門海峡	撫養港南方	わかめ養殖施設撤去作業
第451項	紀伊水道	今切港	水中障害物存在
第452項	紀伊水道	今切港	潜水作業等
第453項	徳島小松島港	徳島区、第1区及び第2区	潜水作業等
第454項	徳島小松島港	徳島区、第1区及び第2区	潜水作業等
第455項	徳島小松島港	小松島区、第1区	潜水訓練等
第456項	徳島小松島港	小松島区、第3区	救難訓練
第457項	徳島小松島港及び付近		突堤等の現状について
第458項	紀伊水道	富岡港	水深減少
第459項	北太平洋北西部		ロケット打ち上げ実施

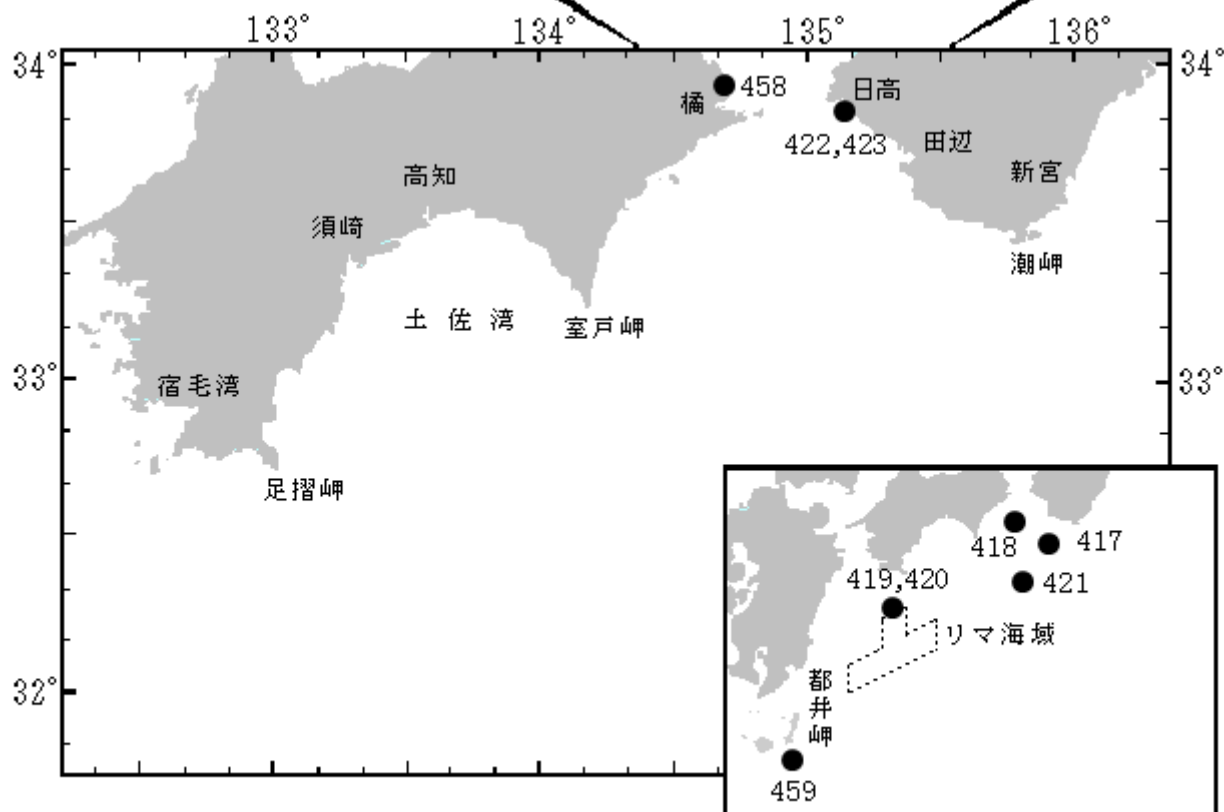
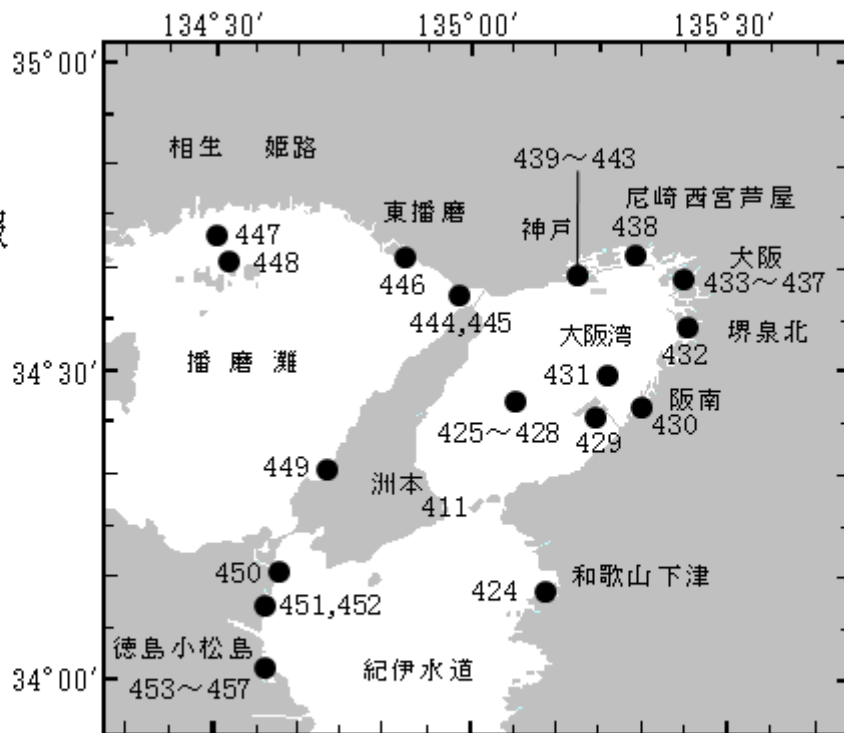
※海図の改補(小改正)のお知らせ(海上保安庁水路通報第17、18号(平成26年5月2、9日発行)掲載分)

海 域	改正内容	該当海図	項 数	五管区水路通報の項 数
和歌山下津港、外 港	防波堤築造工事 実施	W1150(JP共)-W1143	321	26年11号264項
新宮港	灯台移設等	W46-W77(JP共)-W93(JP共)- W61B	342	26年11号258項、12 号286項
湯浅広港	灯台廃止	W150C(JP共)-W106(JP共)-W77 (JP共)-W100A	344	26年11号261項
沼島北東方	魚礁設置	W150C(JP共)-W106(JP共)	345	26年12号290項
泉州港	浮棧橋撤去	W199(北泊地)	346	26年13号318項
阪神港、堺泉北 区、第3区	船舶通航信号所 について	W1146(JP共)	347	26年10号247項
江井港南西方	魚礁設置	W131(JP共)-W150B-W106(JP共)	348	26年14号344項
姫路港東方	魚礁設置	W134A-W1113-W150B-W106(JP 共)	349	26年12号306項

五管区水路通報

第18号

索引図



※項数は、太平洋で実施される訓練から先に付与します。

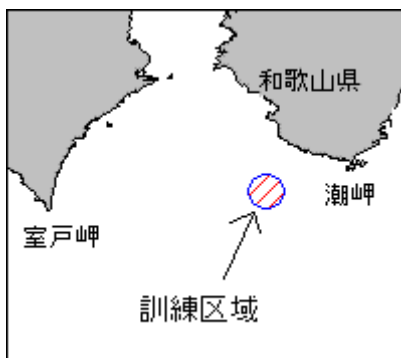
※五管区水路通報に関するお問合せはこちらまで
〒650-8551 神戸市中央区波止場町1-1
第五管区海上保安本部海洋情報部監理課情報係
TEL:078-391-6651(内線2515、2516)
FAX:078-332-6307(自動受信)

※五管区水路通報提供サービス
FAX: 078-332-6307……最新号(ポーリング受信方式)
インターネット: URL <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN5/tuho/tuho2.htm>

★26年417項 本州南岸 ー 潮岬西方 射撃訓練

潮岬西方において、巡視船による射撃訓練が実施される。

期 間 平成26年5月21日（予備日22日）0900～1500
区 域 33-20.0N 135-20.0E を中心とする半径5海里の円内海域
備 考 巡視船艇は「UY」及び「NE4」旗を掲揚、紅色閃光灯を点灯
海 図 W77（JP共）
出 所 五本部警備救難部



★26年418項 紀伊水道南方 射撃訓練

蒲生田岬南方において、巡視船による射撃訓練が実施される。

期 間 平成26年5月27日（予備日28日）0800～1700
区 域 33-29.6N 134-48.8E を中心とする半径5海里の円内海域
備 考 巡視船は「UY」及び「NE4」旗を掲揚、紅色閃光灯を点灯
海 図 W77（JP共）
出 所 五本部警備救難部



★26年419項 四国南岸 ー 足摺岬南方(リマ海域及び付近) 救難訓練

自衛隊航空機による救難訓練が実施される。

期 間 平成26年6月2日～6日、9日～13日、16日～27日、30日 0800～2100
区 域 下記6地点により囲まれる区域
(1) 32-35-50N 134-00-00E
(2) 31-52-55N 134-00-00E
(3) 30-48-13N 132-22-51E
(4) 31-04-13N 132-07-51E
(5) 31-23-13N 132-07-51E
(6) 32-09-13N 132-53-51E

備 考 照明筒吊光、信号筒、信号発煙照明筒、目標弾及びフレアが使用される
海 図 W157
出 所 航空自衛隊新田原救難隊



★26年420項 豊後水道南口至る足摺岬東方 飛行艇離着水

水陸両用救難飛行艇の離着水が実施される。

期間 平成26年6月1日～30日 日出～日没

区域1 32-51N 133-19E を中心とする半径10海里の円内

区域2 32-25N 132-55E を中心とする半径15海里の円内

区域3 32-40N 132-20E を中心とする半径15海里の円内のうち、132-10E 以西を除く区域

区域4 下記4地点により囲まれる区域

(1) 32-44N 132-10E

(2) 32-30N 132-10E

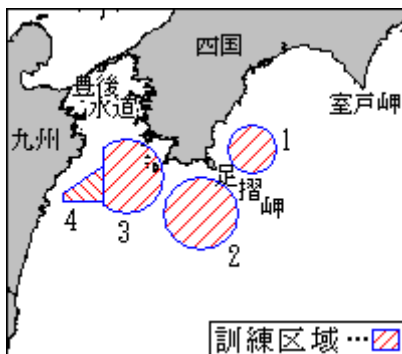
(3) 32-30N 131-50E

(4) 32-34N 131-50E

備考 訓練は天候等により上記1～4のいずれかの区域内で実施される

海図 W157

出所 海上自衛隊第31航空群



★26年421項 本州南岸 — 四国南方至る大王埼南方 水路測量

調査船「かいよう」(3,350総トン)による水路測量が実施される。

期間 平成26年5月28日～6月10日

区域 下記4地点により囲まれる区域

(1) 33-45.0N 137-30.0E

(2) 32-45.0N 138-15.0E

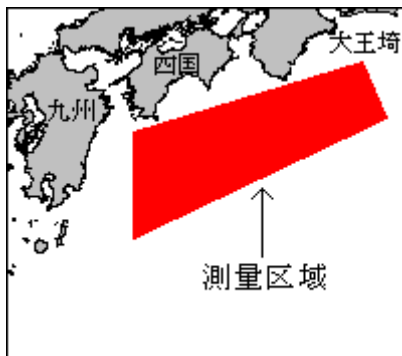
(3) 30-30.0N 132-30.0E

(4) 32-30.0N 132-30.0E

備考 観測用ケーブルを約1500m曳航、末尾は点滅灯及びレーダー反射器付浮標で表示される
調査船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海図 W1072

出所 海上保安庁海洋情報部



★26年422項 本州南岸 — 日高港 水深減少

塩谷西防波堤北方において、水深が海図記載より約1~3m減少している。

区域 下記5地点により囲まれる区域

- (1) 33-52-09.4N 135-08-49.4E
- (2) 33-52-03.2N 135-08-40.7E
- (3) 33-51-56.5N 135-08-22.3E
- (4) 33-52-16.9N 135-08-41.8E
- (5) 33-52-17.9N 135-08-43.3E

海図 W77 (分図「日高港」) (JP共)

出所 五本部海洋情報部



★26年423項 本州南岸 — 日高港及び付近 水際障害訓練

煙樹ヶ浜前面海域において、水陸両用車を使用した水際障害訓練が実施される。

期間 平成26年6月4日~8日、23日~27日 (予備日10日~18日) 日出~日没

区域 下記4地点により囲まれる区域

- (1) 33-53-03.1N 135-08-39.5E
- (2) 33-52-33.7N 135-08-23.1E
- (3) 33-53-01.1N 135-07-12.6E
- (4) 33-53-30.5N 135-07-29.0E

備考 訓練区域を示す黄色標識灯9基が設置される
訓練中は警戒船が配備される

海図 W77 (分図「日高港」、JP共) -W150C (JP共)

出所 田辺海上保安部



★26年424項 和歌山下津港 — 海南区、第2区 潜水作業

北防波堤において、潜水士による防波堤の調査が実施される。

期間 平成26年5月30日（予備日31日～6月5日）日出～日没
区域 34-08-49N 135-10-59E 付近
備考 作業中は警戒船が配備される
海図 W1145
出所 和歌山下津港長



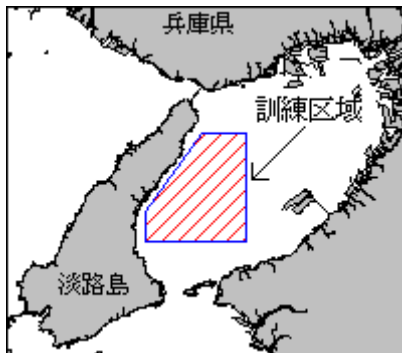
★26年425項 大阪湾 救難訓練

五管区水路通報26年16号373項削除

大阪湾において、巡視船及び航空機による救難訓練が実施される。

期間 平成26年5月23日 1000～1230
区域 下記5地点により囲まれる区域
(1) 34-33.0N 135-02.0E
(2) 34-33.0N 135-07.5E
(3) 34-22.0N 135-07.5E
(4) 34-22.0N 134-55.0E
(5) 34-25.0N 134-55.0E

備考 巡視船は「UY」旗を掲揚
海図 W150A(JP共)
出所 五本部警備救難部

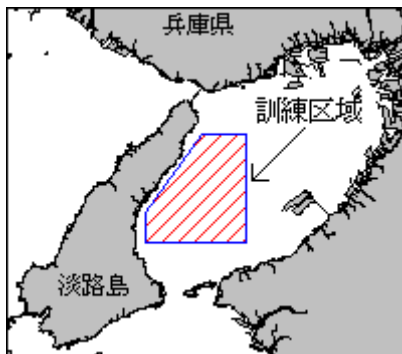


★26年426項 大阪湾 救難訓練中止

五管区水路通報26年17号397項削除

大阪湾における巡視船及び航空機による救難訓練は中止された。

海図 W150A(JP共)
出所 関西空港海上保安航空基地



★26年427項 大阪湾 操船訓練

大阪湾において、巡視船等による操船訓練が実施される。

期 間 平成26年5月17日 1300～1700、18日 0900～1100

区 域 下記4地点により囲まれる区域

(1) 34-32.0N 135-02.0E

(2) 34-32.0N 135-07.5E

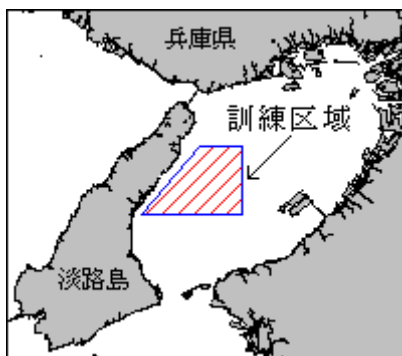
(3) 34-25.0N 135-07.5E

(4) 34-25.0N 134-55.0E

備 考 巡視船は「UY」旗を掲揚
訓練中は警戒船が配備される

海 図 W150A (JP共)

出 所 五本部警備救難部



★26年428項 大阪湾 ヨットレース

夢洲西方から洲本港北東方までの間において、クルーザーヨット（約15隻）によるヨットレースが実施される。

期 間 平成26年5月31日 1830～6月1日 1700

区 域 下記2地点を結ぶ線上付近（往復）

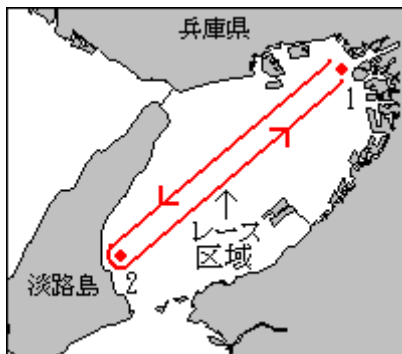
(1) 34-39.6N 135-21.6E

(2) 34-22.0N 134-56.2E

備 考 上記2地点にコースを示す橙色円柱形浮標が設置される
レース中は警戒船が配備される

海 図 W150A (JP共)

出 所 神戸海上保安部



★26年429項 大阪湾 — 泉州港 潜水訓練

泉州港において、海上保安庁による潜水訓練が実施される。

期間 平成26年5月17日、26日 0900～2300

区域1 下記2地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

(1) 34-26-42.7N 135-15-28.0E

(2) 34-26-38.8N 135-15-31.9E

区域2 下記6地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

(3) 34-26-16.2N 135-15-53.9E

(4) 34-26-24.5N 135-16-06.0E

(5) 34-26-13.3N 135-16-16.8E

(6) 34-24-28.2N 135-13-38.5E

(7) 34-24-40.4N 135-13-28.5E

(8) 34-24-48.1N 135-13-40.0E

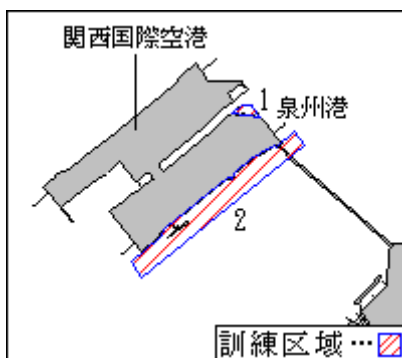
備考 訓練中は警戒船が配備される

警戒船は「UY」旗を掲揚

夜間は、紅色閃光灯を点灯

海図 W199-W1103 (JP共)

出所 五本部警備救難部



★26年430項 阪南港 — 第3区 潜水訓練

第1号岸壁前面及び付近において、海上保安庁による潜水訓練が実施される。

期間 平成26年5月21日 1700～2300

区域 下記2地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

(1) 34-25-15.1N 135-18-28.5E

(2) 34-25-06.3N 135-18-39.8E

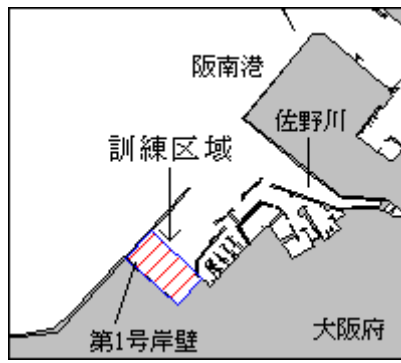
備考 訓練中は警戒船が配備される

警戒船は「UY」旗を掲揚

夜間は、紅色閃光灯を点灯

海図 W1141 (分図「阪南港南西部接続図」、JP共)

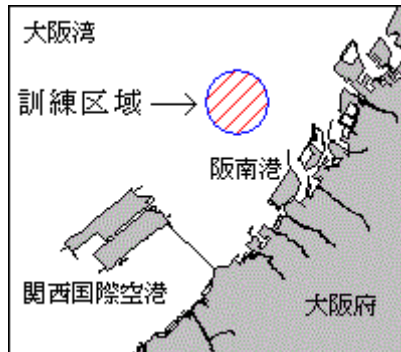
出所 五本部警備救難部



★26年431項 大阪湾 — 阪南港付近 潜水訓練

阪南港付近において、潜水士による潜水訓練が実施される。

- 期 間 平成26年5月17日 1800～2200
 区 域 34-30.0N 135-18.5E を中心とする半径1海里の円内海域
 備 考 巡視船は「UY」旗を掲揚、夜間は紅色閃光灯を点灯
 訓練中は警戒船が配備される
 海 図 W1141 (JP共) - W1103 (JP共)
 出 所 五本部警備救難部

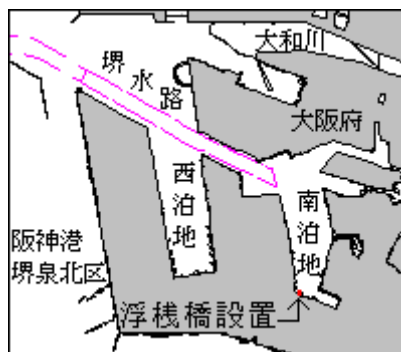


★26年432項 阪神港 — 堺泉北区、第2区 栈橋撤去等

南泊地において、栈橋の一部が撤去され、浮栈橋が設置された。

- 1、栈橋一部撤去
 位 置 下記2地点を結ぶ線上付近
 (1) 34-34-02.1N 135-26-44.2E (栈橋北端)
 (2) 34-34-01.6N 135-26-44.0E
- 2、浮栈橋設置
 位 置 下記2地点を結ぶ線上 (幅5m)
 (3) 34-34-02.9N 135-26-44.6E
 (4) 34-34-01.6N 135-26-44.0E

- 海 図 W1146 (JP共) - W1110 (JP共)
 出 所 五本部海洋情報部



★26年433項 阪神港 — 大阪区、第1区 水路測量

夢洲コンテナふ頭前面において、水路測量が実施されている。

期間 平成26年7月15日までのうち10日間

区域 下記6地点により囲まれる区域

(1) 34-39-05.3N 135-24-08.3E

(2) 34-39-03.9N 135-24-10.5E

(3) 34-38-54.3N 135-24-01.3E

(4) 34-38-43.6N 135-23-58.9E

(5) 34-38-44.3N 135-23-55.8E

(6) 34-38-54.8N 135-23-57.9E

備考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚

海図 W123(JP共)

出所 五本部海洋情報部



★26年434項 阪神港 — 大阪区、第3区 護岸補強工事

木津川において、スパット式クレーン台船等による護岸補強工事が実施されている。

期間 平成26年8月31日まで（土曜及び日曜を除く）日出～日没

区域 34-37-50N 135-28-33E 付近

備考 作業区域内に汚濁防止膜が設置される

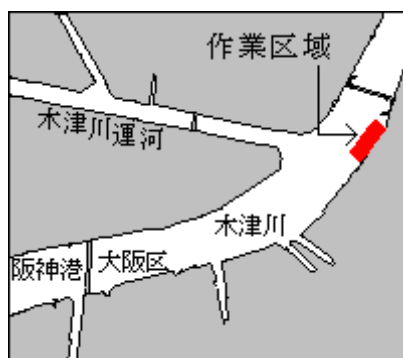
夜間停泊時は、作業台船の四隅に黄色標識灯が設置される

矢板を明示する黄色標識灯が設置される

作業中は警戒船が配備される

海図 W1148

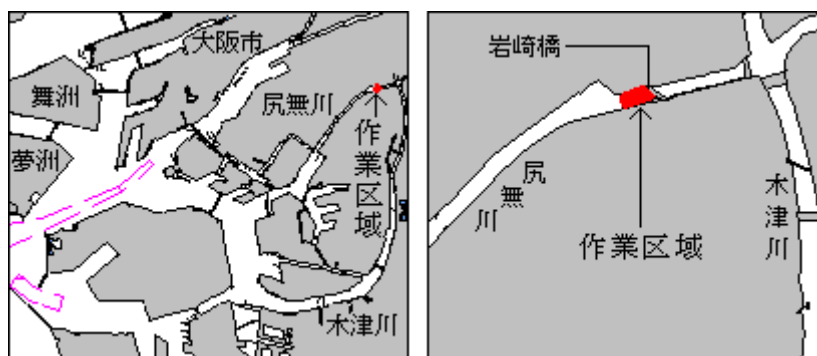
出所 阪神港長



★26年435項 阪神港 — 大阪区、第3区 磁気探査作業

岩崎橋西方において、潜水士・作業船による磁気探査作業が実施される。

期 間 平成26年5月19日～6月15日（予備日16日～20日）日出～日没
区 域 34-40-01N 135-28-32E 付近
備 考 作業中は警戒船が配備される
海 図 W1148
出 所 阪神港長



★26年436項 阪神港 — 大阪区、第6区 水路測量

神崎川において、水路測量が実施される。

期 間 平成26年6月2日～30日のうち4日間
区 域 34-42-12N 135-25-51E 付近
備 考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚
海 図 W1103（JP共）
出 所 五本部海洋情報部



★26年437項 阪神港 — 大阪区、第6区 水路測量

神崎川及び中島川において、水路測量が実施される。

期 間 平成26年6月2日～30日のうち3日間
区 域 34-42-21N 135-25-34E 付近
備 考 測量船は白紅白のえん尾旗を掲揚
海 図 W1103（JP共）
出 所 五本部海洋情報部



★26年438項 阪神港 — 尼崎西宮芦屋区及び神戸区 飛行艇離着水

六甲アイランド東方において、水陸両用救難飛行艇（長さ約 33m、幅約 33m）の離着水が実施される。

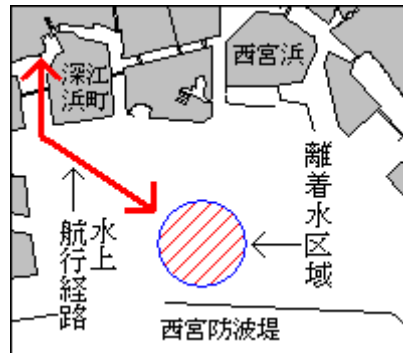
期 間 平成 26 年 5 月 19 日（予備日 20 日～23 日） 0900～日没

区 域 34-41-12N 135-19-14E を中心とする半径 1500m の円内海域

備 考 付近海域には警戒船が配備され、飛行艇離着水時に警戒船より発煙筒が投入される
飛行艇は、離着水の前後に上記区域と新明和工業（34-43.0N 135-17.4E 概位）との間を航行する
（東神戸航路経由）

海 図 W1107（JP共）-W101A（JP共）

出 所 阪神港長



★26年439項 阪神港 — 神戸区、第3区 潜水作業

宇部三菱セメント前面において、潜水士による棧橋及びドルフィン補修作業が実施されている。

期 間 平成 26 年 6 月 2 日まで（予備日 3 日～13 日） 日出～日没

区 域 34-42-27N 135-17-16E 付近

備 考 作業中は警戒船が配備される

海 図 W101A（JP共）

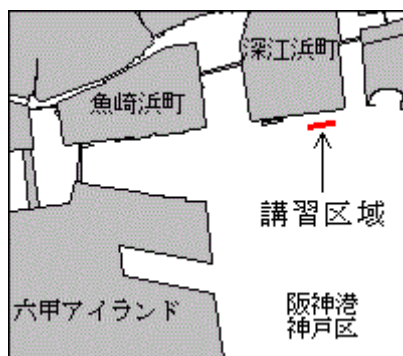
出 所 阪神港長



★26年440項 阪神港 — 神戸区、第3区 小型船舶実技講習

東部第4工区南側において、小型船舶実技講習が実施される。

期 間 平成26年6月1日、6日～8日、12日～15日、18日、19日、21日、28日、29日
(予備日6月2日、9日、10日、16日、17日、20日、22日、30日)
0800～日没
区 域 34-42-15N 135-18-04E 付近
備 考 上記区域に蛇行コースを示す橙色又は黄色球形浮標が最大6基設置される
海 図 W101A(JP共)
出 所 阪神港長



★26年441項 阪神港 — 神戸区、第4区 レガッタレース

兵庫運河において、レガッタレース(10艇)が実施される。

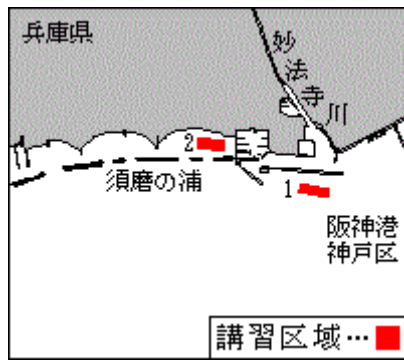
期 間 平成26年5月18日 0800～1700
区 域 34-39-28N 135-09-55E 付近
備 考 上記区域内にコースを示す赤色及び黄色浮標が多数設置される
レース中は警戒船が配備される
海 図 W101A(JP共)～W101B(JP共)
出 所 阪神港長



★26年442項 阪神港 — 神戸区、第4区 小型船舶実技講習

須磨沖において、小型船舶実技講習が実施される。

期 間 平成26年6月1日～30日(予備日を含む) 0800～日没
区 域 下記2地点付近
(1) 34-38-21N 135-08-06E
(2) 34-38-30N 135-07-42E
備 考 区域内に蛇行コースを示す橙色球形浮標が3基設置される
海 図 W101B(JP共)
出 所 阪神港長



★26年443項 阪神港 — 神戸区、第6区 潜水作業

神戸沖埋立処分場付近において、潜水士による海中生物調査が実施される。

期間 平成26年5月29日～6月29日のうち3日間 日出～日没

区域 下記4地点を結ぶ線上付近

(1) 34-39-55N 135-16-52E

(2) 34-39-04N 135-17-00E

(3) 34-39-04N 135-16-36E

(4) 34-39-55N 135-16-27E

備考 作業中は警戒船が配備される

海図 W101A (JP共)

出所 阪神港長



★26年444項 明石海峡 — 明石港 物揚場築造工事

西外港泊地において、潜水士・クレーン付台船等による物揚場築造工事が実施されている。

期間 平成26年9月15日まで (日曜日を除く、予備日16日～30日) 日出～日没

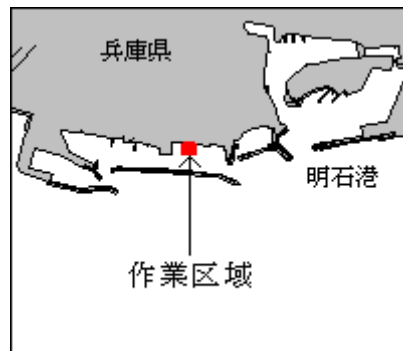
区域 34-38-30N 134-59-11E 付近

備考 区域内に汚濁防止膜及び明示用の黄色標識灯2基が設置される

作業中は警戒船が配備される

海図 W1217 (明石港)

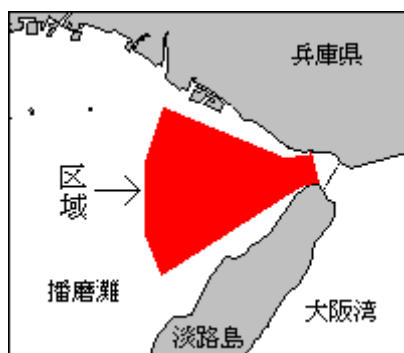
出所 神戸海上保安部



★26年445項 播磨灘東部 船舶通航信号所一部業務休止

江崎船舶通航信号所(呼出名称:おおさかマーチス、灯台表第1巻8404)が運用する、レーダー映像に基づく情報提供業務が、保守作業に伴い一時休止される。

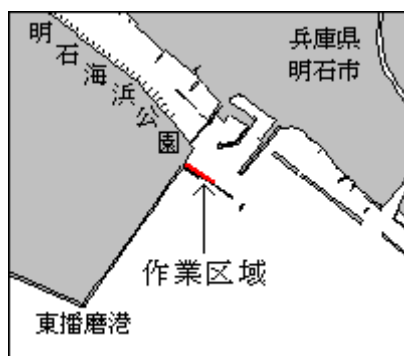
期間 平成26年5月17日 1000~1530
区域 播磨灘東部(付図参照)
海図 W131(JP共)-W150B
出所 五本部交通部



★26年446項 東播磨港 海底清掃作業

東二見南防波堤北側において、潜士(約20名)による海底清掃作業が実施される。

期間 平成26年5月28日 1000~1300
区域 34-41.4N 134-53.1E 付近
備考 区域内に浮標が設置される
作業中は警戒船が配備される
海図 W107(JP共)
出所 東播磨港長



★26年447項 家島諸島 - 家島北方 沈船撤去作業実施

家島北方において、潜士・起重機船等による沈船の撤去作業が実施されている。

期間 平成26年6月4日まで(予備日5日、6日) 日出~日没
区域 34-43.5N 134-30.4E 付近
備考 起重機船のアンカーワイヤーの海面下5mの位置を示す黄色灯付浮標が設置される
区域内に黄色灯付浮標2基付オイルフェンスが設置される
作業区域を示す黄色標識灯8基が設置される
作業中は警戒船が配備される
海図 W1113
出所 姫路海上保安部



★26年448項 家島諸島 — 家島港 浮棧橋築造工事

家島港において、潜水士・クレーン付台船等による浮棧橋築造工事が実施される。

期 間 平成26年6月1日～平成26年8月31日

区 域 34-40-41N 134-31-42E 付近

備 考 区域内に明示用の黄色灯付浮標2基が設置される
区域内に汚濁防止膜が設置される
作業中は警戒船が配備される

海 図 W1113

出 所 五本部海洋情報部



★26年449項 淡路島 — 湊港 掘下げ作業等

湊港において、潜水士・起重機付台船等による掘下げ作業等が実施される。

期 間 平成26年5月20日～31日（予備日を含む）0800～1700

区 域 下記2地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

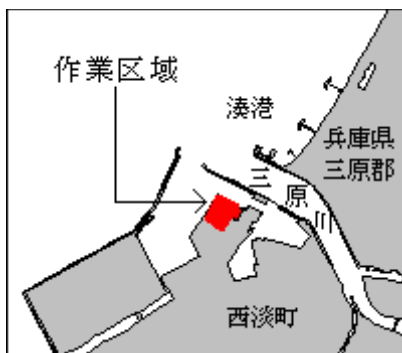
(1) 34-19-53N 134-43-35E

(2) 34-19-52N 134-43-36E

備 考 作業中は警戒船が配備される

海 図 W1442

出 所 神戸海上保安部



★26年450項 鳴門海峡 — 撫養港南方 わかめ養殖施設撤去作業

撫養港南方において、漁船によるわかめ養殖施設の撤去作業が実施されている。

期間 平成26年5月31日まで 日出～日没
区域 34-09.6N 134-38.3E 付近
海図 W150C (JP共)
出所 徳島海上保安部



★26年451項 紀伊水道 — 今切港 水中障害物存在

加賀須野橋東方において、水中障害物（錨：長さ2m）が存在する。

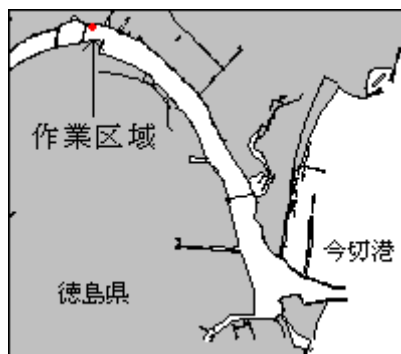
位置 34-07-51N 134-34-43E 付近
海図 W1214
出所 徳島海上保安部



★26年452項 紀伊水道 — 今切港 潜水作業等

加賀須野橋東方において、潜水士・揚錨船による錨の捜索・回収作業が実施される。

期間 平成26年5月28日、29日（予備日30日～6月5日）日出～日没
区域 34-07-51N 134-34-43E 付近
備考 区域内に橙色浮標が設置される
作業中は警戒船が配備される
海図 W1214
出所 徳島海上保安部



★26年453項 徳島小松島港 — 徳島区、第1区及び第2区 潜水作業等

沖洲周辺において、潜水士・作業船による採水・採泥作業が実施される。

期間 平成26年5月23日（予備日26日～29日）日出～日没

区域 下記8地点付近

- (1) 34-03-13N 134-35-32E
- (2) 34-02-54N 134-36-14E
- (3) 34-03-23N 134-36-42E
- (4) 34-03-59N 134-36-29E
- (5) 34-04-02N 134-36-02E
- (6) 34-04-13N 134-36-08E
- (7) 34-03-52N 134-35-41E
- (8) 34-03-37N 134-35-32E

海図 W1126
出所 徳島小松島港長



★26年454項 徳島小松島港 — 徳島区、第1区及び第2区 潜水作業等

沖洲周辺において、潜水士・作業船による海生生物調査等が実施される。

期間 平成26年5月26日、27日（予備日28日～6月5日）日出～日没

区域1 下記4地点付近

- (1) 34-03-22N 134-36-56E
- (2) 34-03-12N 134-35-30E
- (3) 34-03-39N 134-35-35E
- (4) 34-03-57N 134-36-05E

区域2 下記2地点を結ぶ線上付近

- (5) 34-04-11N 134-36-24E
- (6) 34-04-08N 134-36-32E

備考 上記(5)点と(6)点の間に刺網及び浮標が設置される

海図 W1126
出所 徳島小松島港長



★26年455項 徳島小松島港 — 小松島区、第1区 潜水訓練等

五管区水路通報26年17号414項削除

小松島区において、小松島市消防署による潜水訓練及び操船訓練が実施される。

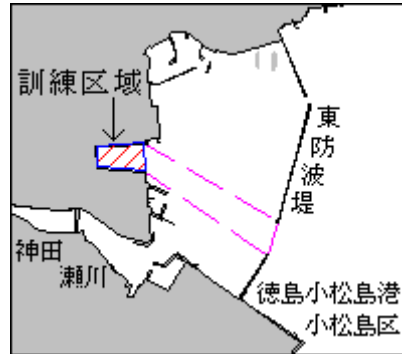
期間 平成26年5月19日、20日（予備日22日、23日）0900～1215

区域 34-00-41N 134-35-25E 付近

備考 区域内に浮標4基が設置される

海図 W1126

出所 徳島小松島港長



★26年456項 徳島小松島港 — 小松島区、第3区 救難訓練

小松島区において、自衛隊航空機による救難訓練が実施される。

期間 平成26年6月5日、6日（予備日9日、10日）0900～2100

区域 下記4地点により囲まれる区域

(1) 34-00-09N 134-37-31E

(2) 34-00-13N 134-37-38E

(3) 34-00-07N 134-37-46E

(4) 34-00-02N 134-37-40E

備考 訓練中は警戒船が配備される

海図 W1126

出所 徳島小松島港長



★26年457項 徳島小松島港及び付近 突堤等の現状について

和田ノ鼻付近において、突堤が延長されている。また、離岸堤が存在する。

1、突堤延長

- 区域1 下記2地点を結ぶ線（幅6メートル）
(1) 34-00-32.8N 134-37-33.8E
(2) 34-00-32.4N 134-37-34.3E（突堤先端）
- 区域2 下記2地点を結ぶ線（幅8メートル）
(3) 34-00-41.2N 134-37-55.1E
(4) 34-00-40.0N 134-37-55.0E（突堤先端）

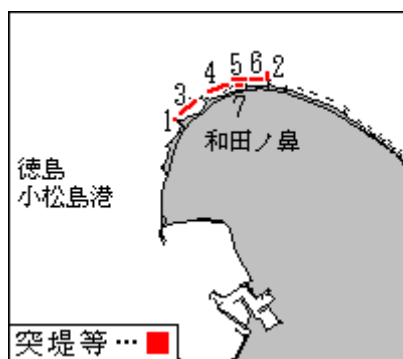
2、離岸堤存在

- 区域3 下記2地点を結ぶ線（幅14メートル）
(5) 34-00-33.4N 134-37-34.8E
(6) 34-00-36.0N 134-37-38.6E
- 区域4 下記2地点を結ぶ線（幅14メートル）
(7) 34-00-37.8N 134-37-41.4E
(8) 34-00-39.1N 134-37-46.0E
- 区域5 下記2地点を結ぶ線（幅9メートル）
(9) 34-00-39.5N 134-37-47.1E
(10) 34-00-39.9N 134-37-50.0E
- 区域6 下記2地点を結ぶ線（幅9メートル）
(11) 34-00-40.0N 134-37-50.7E
(12) 34-00-39.9N 134-37-53.6E
- 区域7 下記2地点を結ぶ線（幅4メートル）
(13) 34-00-38.9N 134-37-47.9E
(14) 34-00-39.0N 134-37-49.2E

備考 上記(4)地点に設置されていた緑色標識灯は、上記(3)地点に存在する

海図 W1126

出所 五本部海洋情報部



★26年458項 紀伊水道 ー 富岡港 水深減少

派川那賀川において、水深が海図記載より約0.5m減少している。

区域 33-55-55.2N 134-41-08.0E 付近

海図 W1147

出所 五本部海洋情報部



★26年459項 北太平洋北西部 ロケット打ち上げ実施

宇宙航空研究開発機構種子島宇宙センター(30-24-04N 130-58-39E)において、H-IIA ロケット 24 号機の打ち上げが、下記のとおり実施される。

落下物 H-IIA ロケット 24 号機の固体ロケットブースタ、衛星フェアリング、第1段

海面落下予想日時 平成 26 年 5 月 24 日(予備日 25 日~6 月 30 日) 1210~1252

海上警戒区域 下記 8 地点を結ぶ線及び陸岸により囲まれる区域

- (1) 30-25-40N 130-58-22E (岸線上)
- (2) 30-26-48N 130-59-53E
- (3) 30-33-16N 131-03-24E
- (4) 30-33-16N 131-25-14E
- (5) 30-10-55N 131-25-14E
- (6) 30-10-55N 130-57-49E
- (7) 30-21-57N 130-57-49E
- (8) 30-22-23N 130-57-40E (岸線上)

海面落下予想区域 1 固体ロケットブースタ

下記 4 地点により囲まれる区域

- (9) 29-36N 133-01E
- (10) 30-01N 133-08E
- (11) 29-42N 134-12E
- (12) 29-17N 134-05E

2 衛星フェアリング

下記 4 地点により囲まれる区域

- (13) 26-50N 135-36E
- (14) 27-47N 136-26E
- (15) 26-28N 137-56E
- (16) 25-31N 137-05E

3 第1段

下記 4 地点により囲まれる区域

- (17) 16-57N 134-06E
- (18) 15-26N 136-10E
- (19) 12-51N 134-16E
- (20) 14-22N 132-12E

海図 W1221(JP共)-W1009-FW1009

出所 宇宙航空研究開発機構

